

1. 科目名 (単位数)	企業統治論 (非営利企業を含む) (2 単位)		3. 科目番号	SBMP3116
2. 授業担当教員	保原 伸弘			
4. 授業形態	講義を主にしながら質問、報告、討論の時間をつくり進める。	5. 開講学期	春期	
6. 履修条件・他科目との関係	経営学およびその関連科目との履修で理解度が増します			
7. 講義概要	<p>1) 企業の健全な経営のため最も重要な機能は企業統治だといわれている。まず企業統治 (コーポレート・ガバナンス) とは何かについて理解を深める。</p> <p>2) 企業という場合、株式会社などの営利企業のほかに非営利企業(NPO 法人など)、最近では社会的企業と表現される企業があるが、株式会社を中心としつつ、各種の企業経営に共通の機能として企業統治機能の内容を解明する。</p> <p>3) 企業活動のグローバル化にともない、日本をはじめアメリカ、中国、韓国、ドイツなどの企業統治の特徴を具体的にとりあげ、国際化への知的対応を準備する。</p>			
8. 学習目標	将来、企業 (営利企業、非営利企業) へ就職したり、企業を設立、運営したり、企業と関係することが多いと思われ、そのような意味から学習の目標としては、1) 企業の立場から企業統治を考えるとともに、2) 企業の利害関係者 (ステイクホルダー) の立場から、株主、従業員、顧客、地域社会などの視点から考え、3) 数多くの具体的な事例をとりあげ、問題への認識を深めることを目標とする。			
9. アサシメント (宿題) 及びレポート課題	適宜課します			
10. 教科書・参考書・教材	<p>教科書】加護野忠男、砂川伸幸、吉村典久著『コーポレート・ガバナンスの経営学—会社統治の新しいパラダイム』有斐閣、2010年。授業用に配布資料を用意する。</p> <p>【参考書】田尾雅夫、吉田忠彦著『非営利組織論』有斐閣、2009年。</p>			
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <p>1. 企業統治に関する基礎的、基本的事項を理解し、説明できるか。</p> <p>2. 経営学的な思考が身についたか。</p> <p>○評定の方法</p> <p>[授業への積極的参加度、期末試験、レポート等を総合して評価する。]</p> <p>1 授業への積極的参加 総合点の30%</p> <p>2 期末試験 総合点の40%</p> <p>3 課題レポート 総合点の30%</p>			
12. 受講生へのメッセージ	企業は、社会における価値創造主体であり、消費者 (個人) の厚生水準の大部分は企業活動の成果に拠っている。したがって、個人や社会を豊かにするためには、企業をしっかりと機能させることが欠かせない。このような認識のもとで、自分が企業とどう対面していったらよいかを意識しながら受講すること			
13. オフィスアワー	別途通知します			
14. 授業展開及び授業内容				
講義日程	授業内容	学習課題		
第1回	オリエンテーション 講義概要の説明	事前学習	テキストを準備して序章 (pp.1~22) を読み、講義の内容を概観しておく。	
		事後学習	講義を受けるにあたって、「特に関心があるテーマ」や「問題」を整理する。	
第2回	株式会社と会社統治論	事前学習	テキスト(pp.23~40)を熟読し、まとめる。	
		事後学習	会社統治の問題は株式会社成立以来の本質的な問題であったことを理解する。	
第3回	株式会社の仕組みと会社統治	事前学習	テキスト(pp.41~62)を熟読し、まとめる。	
		事後学習	株式会社制度の特徴、統治の目的と機能を整理する	
第4回	アングロサクソン型の会社統治—米国を中心に	事前学習	テキスト(pp.63~89) を熟読し、まとめる	
		事後学習	米国型の会社統治制度を理解する。	
第5回	ライン型の会社統治—日本を中心に	事前学習	テキスト(pp.91~114)を熟読し、まとめる。	
		事後学習	組織の基本形であるライン型組織をしっかり理解すること	
第6回	日本の会社統治の過去	事前学習	テキスト(pp.115~140)を熟読し、まとめる。	
		事後学習	コーポレートガバナンスの意味をしっかりと理解すること	
第7回	日本の会社統治の現在—日本が間違った時代(1)	事前学習	テキスト(pp.141~154)を熟読し、まとめる	
		事後学習	日本企業の統治のあり方が見直しを迫られた理由と、求められた会社統治の姿を理解する。	
第8回	日本の会社統治の現在—日本が間違った時代(2)	事前学習	テキスト(pp.155~173)を熟読し、まとめる	
		事後学習	日本企業の統治の実態が変化し、結果としてそれが間違っていたと指摘される理由を理解する	
第9回	非営利組織の統治	事前学習	配布資料を熟読し、要点をまとめる	

		事後学習	非営利組織の統治が株式会社のそれとどう異なるかを整理する
第10回	コーポレート・ガバナンスと資本コスト	事前学習	テキスト(pp.175～196)を熟読し、まとめる
		事後学習	資本市場による統治が資本コストを通じてどう働くかを理解する
第11回	コーポレート・ガバナンスと事業統治	事前学習	テキスト(pp.197～224)を熟読し、まとめる
		事後学習	企業活動の中心である事業投資を効率的に行うための統治機能を整理する
第12回	コーポレート・ガバナンスと資本政策	事前学習	テキスト(pp.225～249)を熟読し、まとめる。
		事後学習	ペイアウトや資本構成の統治に対する役割を整理する
第13回	日本企業の会社統治のもう1つの姿(1)	事前学習	テキスト(pp.251～265)を熟読し、まとめる
		事後学習	従業員(労働組合およびミドル・マネジメント)が統治にどう関与してきたかを整理する
第14回	日本企業の会社統治のもう1つの姿(2)	事前学習	テキスト(pp.266～282)を熟読し、まとめる
		事後学習	大株主である事業法人(親会社)が統治にどう関与してきたかを整理する。
第15回	内部統制と会社統治	事前学習	テキスト(pp.283～309)を熟読し、まとめる
		事後学習	内部統制の制度と統治への影響を整理する
期末試験			